

3つの特別委員会は、所管をまたがる事項や重要な事項について調査・研究することを目的として令和元年6月25日に設置され、約2年間、鋭意活動してまいりました。今号では、6月15日の本会議において各委員長から報告のあった、これまでの調査・研究の概要について、主に委員の意見を掲載しています。

大都市税財政・地方創生対策特別委員会



委員長
豊島岩白

委員長 豊島岩白
副委員長 山内正晃
委員 山本昌宏
宮崎誠克
渡辺好造
中原洋美
谷口修
沖宗正明
碓井法明

定野和広
山路英男
西田浩
八條範彦
今田良治
永田雅紀
児玉光禎
木島丘

【調査項目】

- 1 大都市税財政制度の充実強化
- 2 地方分権の推進
- 3 地方創生への取組
- 4 行政改革と財政健全化の推進

各調査項目に対する委員の意見などは次のとおりです。

① 大都市税財政制度の充実強化
指定都市の国の施策および予算に関する提案

② 地方分権の推進
安定的な国民健康保険制度の運営や子ども医療費助成は国の責任において行うべき。国へ要望しながら、実現まで引き続き自治体としても支援してほしい。

③ 地方創生への取組
今後さまざまな感染症の発生に備えて、保健所機能や衛生研究所の検査体制を充実してほしい。

④ 行政改革と財政健全化の推進
公共交通事業者への支援だけでなく、地域交通への支援も加えた方がよいのではないかと。また、大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望

⑤ 地方創生への取組
指定都市の地方交付税の総額は削減の一途である。コロナ禍により地域経済も回らなくなり、地方の税収も危機的状況になるため、国の責任を果たすよう強く申し入れてほしい。

⑥ 行政改革と財政健全化の推進
核兵器禁止条約に批准しない国の方針に問題がある。同条約に批准することを徹底して要望している。

⑦ 地方創生への取組
本市の主要事業に関する国への要望事項の中から以下の項目を選定し各党派に要望を行いました。

⑧ 行政改革と財政健全化の推進
令和2年度に向けた要望項目
① 保健・医療・福祉サービスの充実
② 道路・交通ネットワークの整備
③ 都市再生・都市基盤整備の推進
④ 都市災害への対応
⑤ 2020年までの核兵器廃絶に向けた取り組みの推進
⑥ 教育の充実

既存の制度を充実しながら、さらに使いやすい制度にしてほしい。

女性の働きやすさについては、保育施設の整備などハード面は進められてきているが、職場の中でのパワハラなどといったことは表面化していないので、その辺も考えて取り組んでほしい。

若い世代の東京圏や関西圏への転出超過に対応するため、新たなビジネスに対して積極的に支援し、若い方が起業しやすい環境づくりの取り組みも必要である。

東京一極集中という課題に対応するに当たって、200万人広島都市圏構想圏内で限られたパイを奪い合って、それで目標を達成したということに陥らないようにしてほしい。

広島島の拠点性強化に向けたワーキンググループ会議の意見がある、大学生が生き方の見本となる大人と出会う機会をつくる、産学官連携のプラットフォームをつくる、小さいうちから郷土愛を育むといった取り組みを行ってほしい。

世界が目指す観光都市圏への挑戦については、目標値が低いため、世界が目指す事業を検討し、高い目標値を掲げて取り組んでほしい。

公共交通の満足度を上げるため、市民が望むバスのルート変更や中山間地域の公共交通について、しっかりと検討してほしい。

公共交通の再編に当たっては、バス便が無くなると小さな集落は歴史を閉じることになる。乗る人が少ないからバス便を廃止することがないように、交通事業者と地域住民の両立を考えてほしい。

大学と連携した地域社会の発展に貢献する人材育成事業については、市立大学の取り組みを連携している市町へ報告し、連携できる体制を作ってほしい。

水道事業では、水道管の老朽化を多く抱えているので、これを改善し、市民の生命・財産を守ることを考えてほしい。

令和2年度から令和5年度までの4年間の財政収支見通しでは、市税収入は伸びるとなっているが、企業の景気の先行きは厳しい見方が強まっている状況である。厳しめに財政運営方針を立てた方がよいのではないかと。子どもたちがモラルを持った社会人として成長するよう、子どもたちの健全育成のためにしっかりと予算を使ってほしい。

本委員会が調査・研究した項目は、少子高齢化や人口減少により生じるさまざまな課題に的確に対応し、真の分権型社会の実現や地方創生の取り組みを推進していくとともに、新型コロナウイルス感染症の感染防止と社会経済活動維持の両立に向けて取り組んでいく上で、非常に重要な課題です。

委員各位の貴重な意見を真摯に受け止め、これらの課題に対する取り組みを推進していただくよう、強く要望します。

都市活性化対策特別委員会



委員長
太田憲二

委員長 太田憲二
副委員長 碓氷芳雄
委員 吉瀬康平
並川雄一
川村真治
三宅正明
母谷龍典
中森辰一
佐々木壽吉
中本弘

石橋竜史
椋木太一
平岡優一
木戸経康
馬庭恭子
元田賢治
木山徳和
藤田博之

【調査項目】

- 1 魅力ある都心づくりの推進
- 2 サッカースタジアムの建設と基町地区におけるまちづくりの推進
- 3 広島駅南口広場の再整備等
- 4 都心における土地の高度利用等
- 5 広島西飛行場跡地の活用
- 6 総合交通戦略の改定
- 7 観光の振興

① 魅力ある都心づくりの推進
中央公園の在り方を含む旧広島市民球場跡地の活用

② サッカースタジアムの建設と基町地区におけるまちづくりの推進
サッカースタジアムの建設により、安全な通行ができる歩道の幅がどうか、周辺も含めて対応をしてほしい。

③ 広島駅南口広場の再整備等
JRやアストラムラインを使って新白島駅の方から歩いてこれる観客が、安全に通行できる歩道の幅がどうか、周辺も含めて対応をしてほしい。

④ 都心における土地の高度利用等
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、今までの設計設計でいいのかどうか、施設の在り方も含めて見直しが必要なのではないか。

⑤ 広島西飛行場跡地の活用
サッカースタジアムの建設によるビル風や騒音、ごみ問題の発生も考えられるので、周辺の環境対策も検討してほしい。

⑥ 総合交通戦略の改定
狭い敷地で行う工事になるので、安全管理を徹底して、十分な体制で取り組んでほしい。

⑦ 観光の振興
3万人規模を収容できる避難場所として指定するのであれば、それに対応できるだけの体制や設備を検討しなければならない。

⑧ 観光の振興
重慶市との友好の証である渝華園の移設については、重慶市の理解も得ながら、検討する必要がある。

⑨ 魅力ある都心づくりの推進
地下道からの人の流れもあるはずなので、照明を明るくしたり、開口部を広げるなどの改修について、国土交通省と協議してほしい。

⑩ サッカースタジアムの建設
良質の芝や観客の快適な観覧、人や物の出入・通路など基本的なサッカースタジアムの機能、また周辺環境と調和のとれた外観、近隣に迷惑を掛けない工事などについて、しっかりと検討してほしい。

⑪ サッカースタジアムの建設
サッカースタジアムの建設により、安全な通行ができる歩道の幅がどうか、周辺も含めて対応をしてほしい。

⑫ 総合交通戦略の改定
JRやアストラムラインを使って新白島駅の方から歩いてこれる観客が、安全に通行できる歩道の幅がどうか、周辺も含めて対応をしてほしい。

⑬ 観光の振興
サッカースタジアムの建設によるビル風や騒音、ごみ問題の発生も考えられるので、周辺の環境対策も検討してほしい。

⑭ 総合交通戦略の改定
狭い敷地で行う工事になるので、安全管理を徹底して、十分な体制で取り組んでほしい。

⑮ 観光の振興
3万人規模を収容できる避難場所として指定するのであれば、それに対応できるだけの体制や設備を検討しなければならない。

⑯ 観光の振興
重慶市との友好の証である渝華園の移設については、重慶市の理解も得ながら、検討する必要がある。

⑰ 魅力ある都心づくりの推進
地下道からの人の流れもあるはずなので、照明を明るくしたり、開口部を広げるなどの改修について、国土交通省と協議してほしい。

⑱ サッカースタジアムの建設
サッカースタジアムの建設により、安全な通行ができる歩道の幅がどうか、周辺も含めて対応をしてほしい。

⑲ 総合交通戦略の改定
JRやアストラムラインを使って新白島駅の方から歩いてこれる観客が、安全に通行できる歩道の幅がどうか、周辺も含めて対応をしてほしい。

⑳ 観光の振興
サッカースタジアムの建設によるビル風や騒音、ごみ問題の発生も考えられるので、周辺の環境対策も検討してほしい。

㉑ 総合交通戦略の改定
狭い敷地で行う工事になるので、安全管理を徹底して、十分な体制で取り組んでほしい。

※イメージは今後、設計などにより変更となる場合があります